

# 企画力

---



私立大学図書館協会東地区部会  
研修分科会第6回

日時: 2011年12月8日(木)  
会場: 慶應義塾大学 三田キャンパス

岡本真 (@arg)

アカデミック・リソース・ガイド株式会社  
代表取締役／プロデューサー

# 自己紹介－岡本真（おかもと・まこと）

---

1. アカデミック・リソース・ガイド株式会社（2009年～）
  - 代表取締役／プロデューサー（2009年～）
  - ACADEMIC RESOURCE GUIDE編集長（1998年～）
2. オーマ株式会社（2008年～）
  - 代表取締役（2011年～）
3. saveMLAKプロジェクト（2011年～）
  - プロジェクトリーダー（2011年～）
4. iSPP 情報支援プロボノ・プラットフォーム（2011年～）
  - 共同代表理事（2011年～）
5. NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ（2002年～）
  - 理事（2010年～）

## [参考]

### 過去の岡本真(おかもと・まこと)

---

- 国際基督教大学(ICU)卒業(1997年)
  - 日本政治思想史を専攻
- 教育雑誌、学術書等の編集者等を経て、
- 1999年～2009年、ヤフー株式会社にて在籍
  - Yahoo!カテゴリ、Yahoo!検索、Yahoo!知恵袋、Yahoo!検索ランキング、Yahoo!ラボ等の企画・設計・運用、また産学連携のコーディネーターに従事

# 自己紹介－岡本真（おかもと・まこと）

---

## □ 兼任（大学関係）：

- 国立情報学研究所 産学連携研究員
- 東京大学 工学系研究科 総合研究機構 研究員
- 早稲田大学 ITバイオマイニング研究所 客員研究員
- その他、北海道大学、流通科学大学、兵庫県立大学、追手門学院大学、横浜市立大学、関西大学、甲南大学、大阪市立大学等で講義を担当

# 自己紹介－岡本真（おかもと・まこと）

---

## □ 兼任（図書館関係）：

- 図書館総合展運営委員会 委員
- U40 - Future Librarian 事務局メンバー
- 任意団体Code4Lib JAPAN 事務局長
- 第25期東京都立図書館協議会 委員
- 国立国会図書館デジタル情報資源ラウンドテーブル 委員
- マイニング探検会（図書館の未来を探る勉強会）  
共同主宰者

## [参考]

# アカデミック・リソース・ガイド株式会社

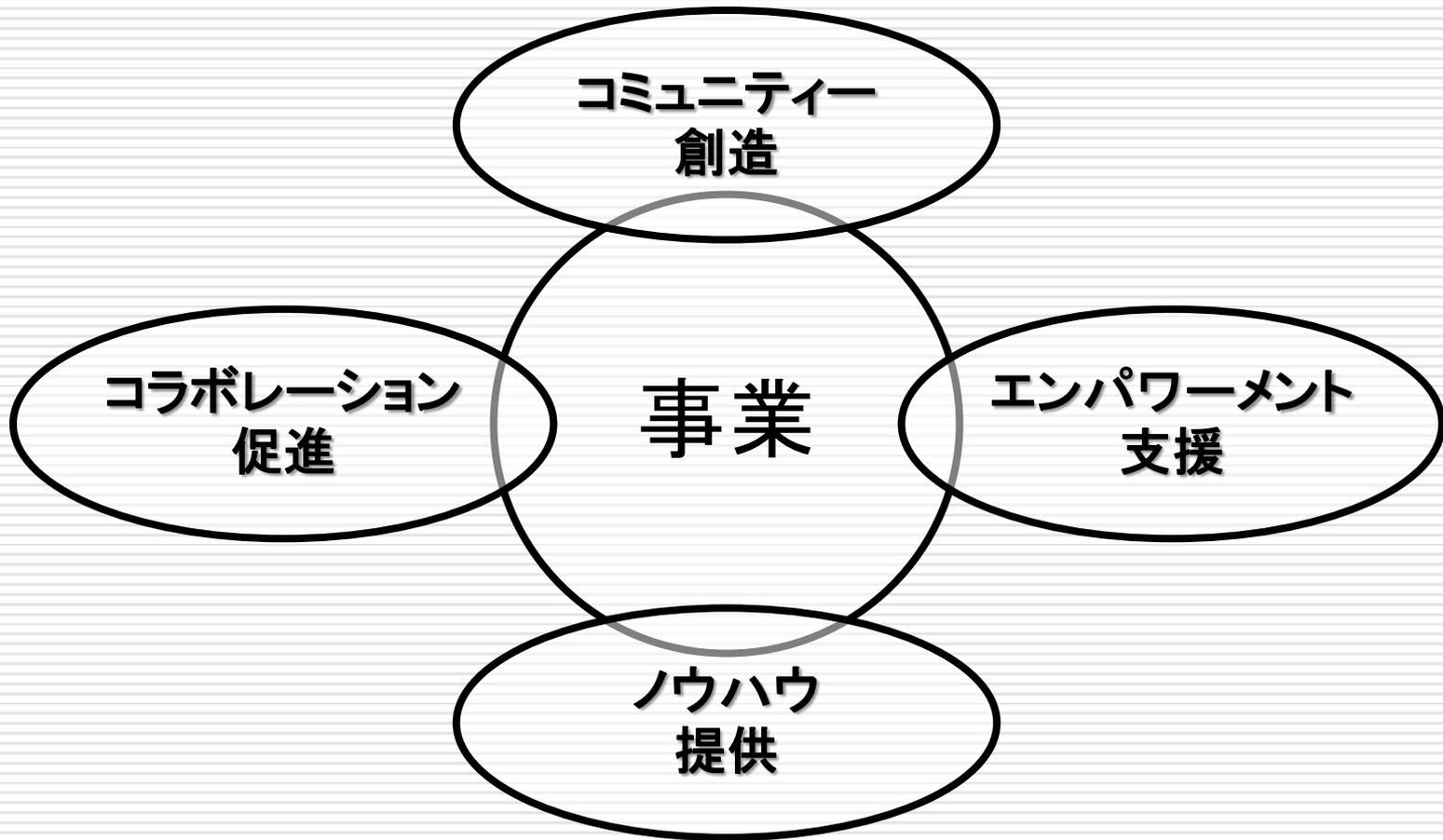
---

- 創業：
  - 2009年9月30日
- 前史：
  - 1998年7月11日創刊のメールマガジン  
“ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG)”
- ビジョン：
  - 「学問を生かす社会へ」
- 体制：
  - 役員1名＋パートナー2名＋インターン3名



[参考]

# アカデミック・リソース・ガイド株式会社



# 本日の目的と構成

---

## □ 目的:

- 人と組織を動かすための「企画」の立て方を具体例に基づいて解説し、それに基づいて実際に企画を立案・評価するワークショップを体験することで、「企画力」を高める一助とする。

## □ 構成:

- 講義:事例提供(20分)
  - 質疑応答(事実確認を中心に)
- 実習:ワークショップ(45分)
- 発表:ワークショップ(45分)

# 企画力

---

一講義：事例提供(20分)



## 「企画」するための格言

まずいい食材はない。

まずいい料理があるだけだ。

ミッシェル・サラゲッタ

# VMSOを定めよう

---

# VMSO

# VMSOを定めよう

---



# VMSOを定めよう

---



# VMSOを定めよう

**Vision**

●実現すべき未来

**Mission**

●達成すべき使命

**Strategy**

●実施すべき戦略

**Objectives**

●到達すべき目標

# VMSOを定めよう

Yahoo!知恵袋のVMSO(岡本担当時)	
Vision	あらゆる疑問を解決！
Mission	あらゆる質問と回答が交換・共有される現実の世界以上にリアルに人々とつながるコミュニティを創造する。
Strategy	(1) Yahoo! JAPAN IDを軸にしたプラットフォーム化 (2) 集合知によるソーシャルメディア化 (3) 日本語処理による知識発見の自動化 (4) 利用シーンを問わないコモディティ化
Objectives	〇〇PV、〇〇UU、〇〇質問数、〇〇回答数

# VMSOの重要性と扱い方

- Vision/Missionとは？
  - 目的の劣化や変化を防ぐ安全弁として
  - プロダクトを相対化する仕掛けとして
  - 利害関係者の説得材料として
- Strategyとは？
  - 実装計画の基礎として
  - インセンティブデザインとして(後述)
  - ターゲティングの表出として(後述)
- Objectivesとは？
  - PDCAサイクルによる検証の指標として
    - Plan, Do, Check, Action

## VMISOを生かす鉄則

Visionの前には、  
皆、平等である。

プロジェクト内の憲法

# インセンティブデザインという方法

## インセンティブデザイン

使いたくなる理由

使わざるを得ない理由

# ターゲティングという方法

## ターゲティング

ユーザーの定義

ユーザー像の確立

## 補足：想定問答という方法

# 想定問答

反・反対意見の埋め込み

反対意見の事前抑止

## 補足：プロモーションという方法

# プロモーション

無為というプロモーション

ユーザー動線への露出

# 企画力

---

ー実習：ワークショップ（45分）



# 企画課題

機関リポジトリの構築

JUSTICEへの参加

資金調達の実施

SDの導入

情報リテラシー教育の改善

ラーニングコモンズの設置

## 企画課題

しかし、これでは、  
安易かつ容易……

## 企画課題

少し、ヒネリを  
加えました

# 企画課題



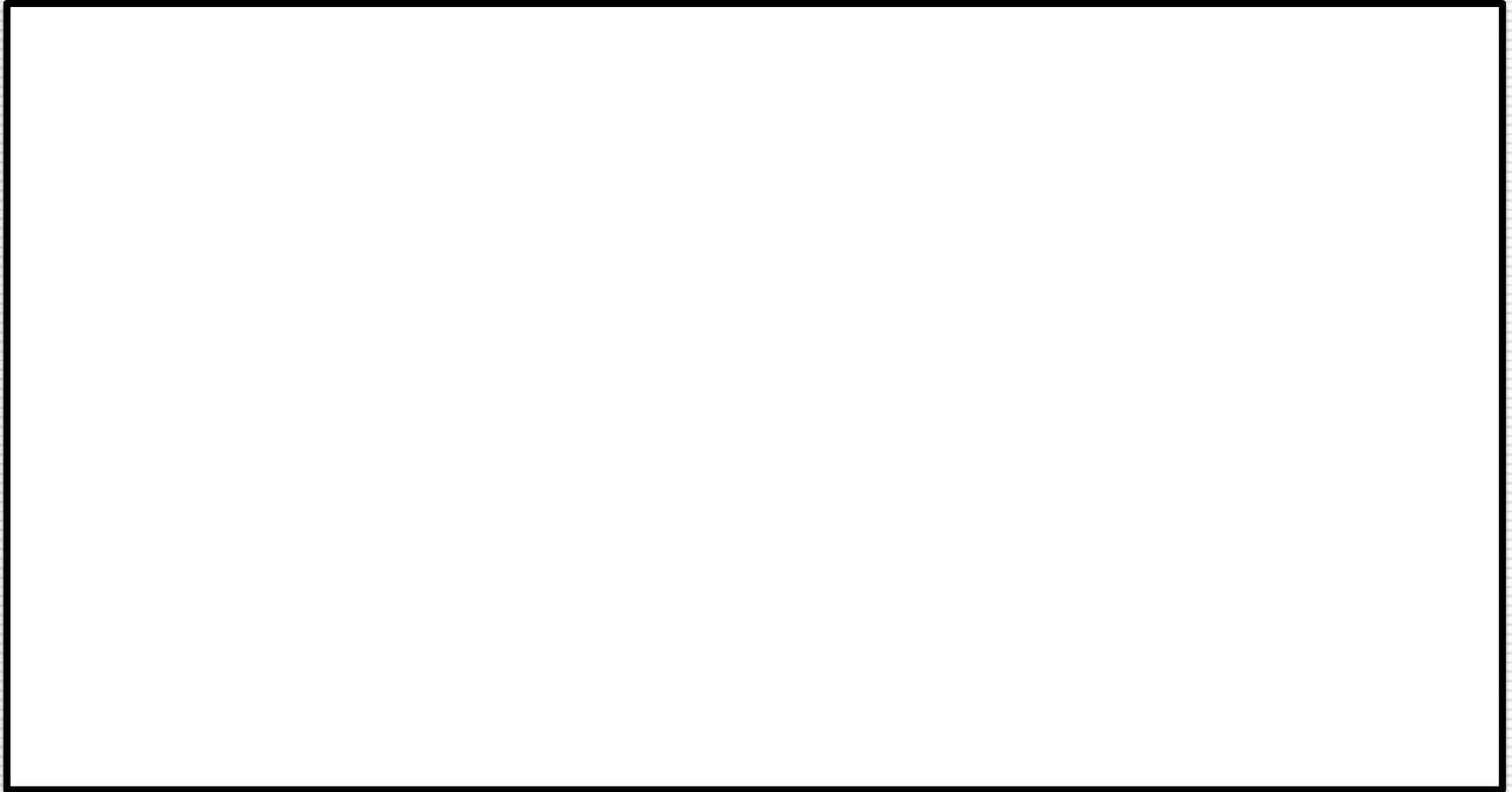
# 企画力

---

ー発表：ワークショップ（45分）



# 発表順



# ご清聴に感謝、少しPRタイム

---



岡本真

アカデミック・リソース・ガイド株式会社  
代表取締役／プロデューサー

# [PR] Code4Lib JAPAN

□ アメリカを中心に始まった活動

code{4}lib

□ 日本では2010年に活動開始

■ 共同代表:

□ 清田陽司(ネクスト/東京大学)

□ 江草由佳(国立教育政策研究所)

□ 米田渉(成田市立図書館)

■ 事務局長:

□ 岡本真

個人サポーター  
法人スポンサー  
募集中

<http://www.code4lib.jp/>

ワークショップ形式での  
様々な研修

図書館システム(OPAC+)  
デジタルアーカイブ  
新着雑誌記事索引速報  
動画配信(USTREAM)

誘致歓迎!

実績: 福井、大阪、仙台



# [PR]マイニング探検会(マイタン)

---

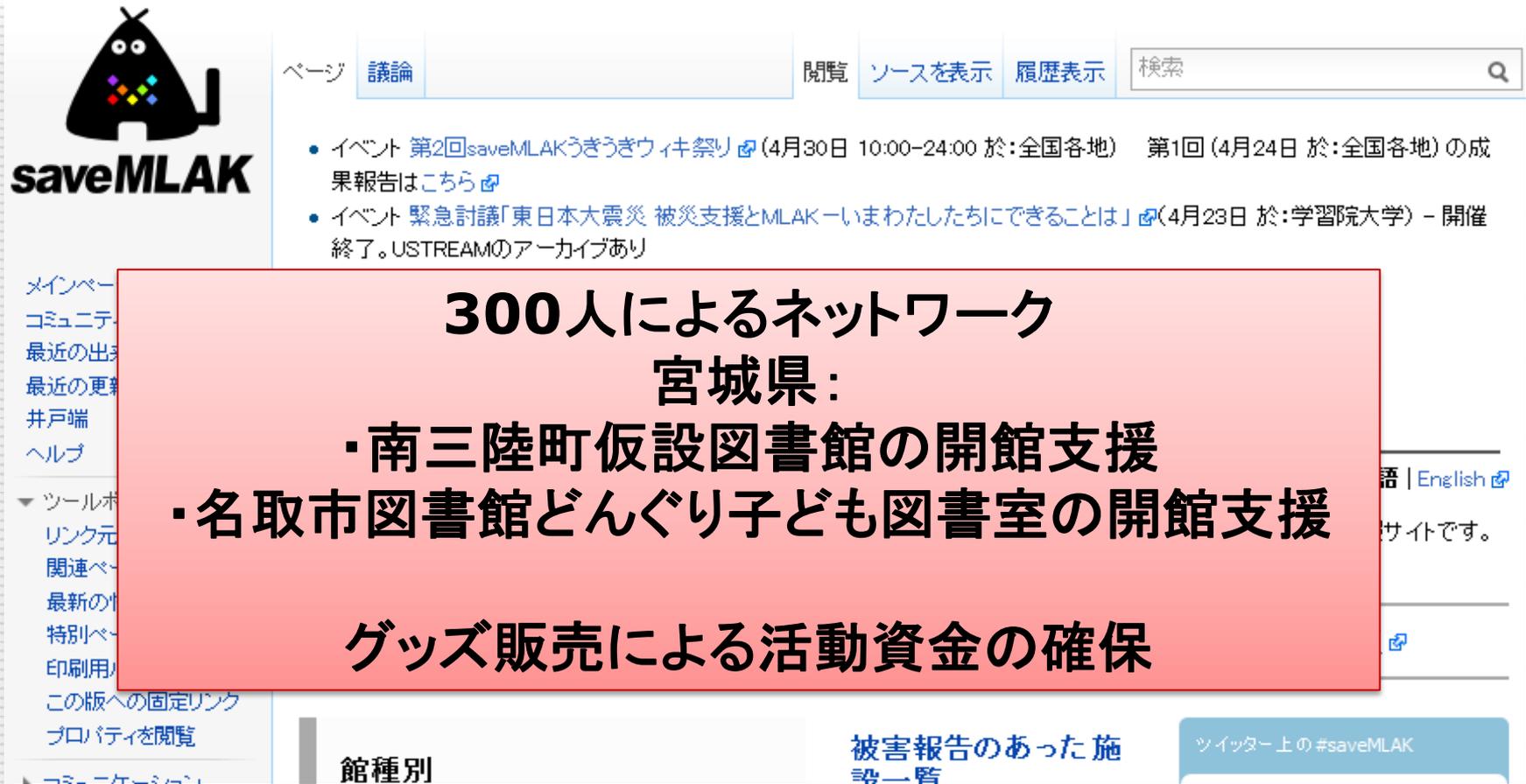
- 共同主宰：
  - 清田陽司(株式会社ネクスト リッテル研究所、東京大学)
  - 岡本真(アカデミック・リソース・ガイド株式会社)
- 取り組み：
  - 2010年4月から図書館、出版等の情報産業関係者で毎月実施
  - マイニング技術を中心とした図書館と情報技術の接点を探る試み(ウェブエンジニアも参加)
- 参加のお誘い：
  - 新年度に向けたメンバー募集(現在36名:青森からの参加者も)
  - 12/16(金)、オープンマイタン開催

# [PR]ラーニングコモンズラボトリ

---

- 発起人：
  - 山内祐平（東京大学）、米澤誠（東北大学附属図書館）、伊藤芳則（丸善）、岡本真（アカデミック・リソース・ガイド株式会社）
- 取り組み：
  - 2011年2月に準備会を設立し、4月に正式発足、9月に第1回研究会を開催
- 参加のお誘い：
  - 現在68名（図書館職員、大学教員、大学職員、建築士、学生・院生ほか）
  - Facebookグループを使って活動

# [PR]saveMLAKプロジェクト



The screenshot shows the saveMLAK website with a sidebar on the left containing navigation links like 'メンバー', 'コミュニティ', and 'ヘルプ'. The main content area features a '議論' (Discussion) tab and a search bar. Two event announcements are visible: '第2回saveMLAKうきうきウィキ祭り' (April 30) and '緊急討議「東日本大震災 被災支援とMLAK-いまわたしたちにできることは」' (April 23). A large red box is overlaid on the page, containing the following text:

**300人によるネットワーク**  
**宮城県:**  
・南三陸町仮設図書館の開館支援  
・名取市図書館どんぐり子ども図書室の開館支援

**グッズ販売による活動資金の確保**

At the bottom of the page, there are sections for '館種別' (Library Type), '被害報告のあった施設一覧' (List of facilities with damage reports), and a Twitter link for '#saveMLAK'.

ご清聴に感謝、ご質問はお気軽に

---



岡本真

アカデミック・リソース・ガイド株式会社  
代表取締役／プロデューサー